

選定審査項目	評価ポイント	審査基準					配点		
		優れている (配点×100%)	やや優れている (配点×75%)	普通 (配点×50%)	やや劣っている (配点×25%)	劣っている (0点)	書類	面接	合計
1. 基本姿勢	管理運営のビジョンが公共の利益の増進を示したものであり、障害者、子ども、高齢者等の利用に配慮したものとなっているか	公共の利益増進を極めて真摯に追求している	←→	公共の利益増進に概ね合致している	←→	公共の利益増進に反している	5	5	10
	事業内容に偏りがあり、利用者が限られることがない等、市民の様々なニーズに応えるものとなっているか、また、広く市内在住の市民がセンター事業に参加できる工夫があるか	市民の様々なニーズに応え、広く市民がセンター事業に参加できるような工夫が極めて配慮されている	←→	市民の様々なニーズに応え、広く市民がセンター事業に参加できるような工夫が配慮されている	←→	市民の様々なニーズに応え、広く市民がセンター事業に参加できないような工夫が配慮されていない	5	5	10
	事業内容や施設提供において、人権尊重や市の環境政策を考慮したものになっているか	左記評価ポイントに適合し、極めて真摯に追求している	←→	左記評価ポイントに適合し、概ね合致している	←→	左記評価ポイントに合致していない	-	5	5
	施設の運営管理を行う指定管理者の立場を踏まえて、仕様書に記載した関係法令を理解し、遵守する姿勢があるか	コンプライアンスへの理解、実行していく取り組みが極めてある	←→	コンプライアンスへの理解、実行していく取り組みがうかがえる	←→	コンプライアンスへの理解、実行していく取り組みがうかがえない	-	5	5
	提案全体を通じて、市内在住の外国人市民の状況や市の多文化共生指針、施設の設置目的を的確に把握し、かつ、市の施策に協力する姿勢が見られるか	左記評価ポイントに適合し、極めて真摯に追求している	←→	左記評価ポイントに適合し、概ね合致している	←→	左記評価ポイントに合致していない	5	5	10

選考審査項目	評価ポイント	審査基準					配点		
		優れている (配点×100%)	やや優れている (配点×75%)	普通 (配点×50%)	やや劣っている (配点×25%)	劣っている (0点)	書類	面接	合計
2. サービス水準・施設効用の発揮	国際交流目的での会議室の稼働率(%) (1年度分の会議室の使用件数／区分総数×100の値を各会議室で算出し、その平均値を稼働率とする) * 区分総数=1年度分の開館日×3区分(午前・午後・夜間)	最高評価サービス水準:60%、確保すべきサービス水準:40% 大をめぐす提案であること * 左記の算式より評価点を算出します					10	10	20
	貸室稼働率(%) (会議室、料理室、音楽・健康づくりルーム、和室、プレイルーム)	最高評価サービス水準:60%、確保すべきサービス水準:42% 大をめぐす提案であること * 左記の算式より評価点を算出します					10	10	20
	延べ利用者数 (単年度)	最高評価サービス水準:60,000人、確保すべきサービス水準:40,000人 大をめぐす提案であること * 左記の算式より評価点を算出します					10	10	20
	仕様書に記載の「国際交流に関する情報の収集及び提供事業」について、提案内容(事業内容、方法、回数等)は仕様書に則し、かつ実現性があり、具体的な内容となっているか。また、創意工夫がみられるか。	仕様書に則した具体的内容であり、多様な創意工夫もみられ、仕様書に記載以外の具体的な事業も提案されている	←	概ね仕様書に則した具体的内容である	←	仕様書に則した具体的な内容がみられない	15	30	45

選考審査項目	評価ポイント	審査基準					配点		
		優れている (配点×100%)	やや優れている (配点×75%)	普通 (配点×50%)	やや劣っている (配点×25%)	劣っている (0点)	書類	面接	合計
2. サービス水準・施設効用の発揮	仕様書に記載の「国際交流・多文化共生活動への住民の参加促進事業」について、提案内容(事業内容、方法、回数等)は仕様書に則し、かつ実現性があり具体的な内容となっているか。また、創意工夫がみられるか。	仕様書に則した具体的内容であり、多様な創意工夫もみられ、仕様書に記載以外の具体的な事業も提案されている	←→	概ね仕様書に則した具体的内容である	←→	仕様書に則した提案がみられない	15	30	45
	仕様書に記載の「国際理解推進事業」について、提案内容(事業内容、方法、回数等)は仕様書に則し、かつ実現性があり具体的な内容となっているか。また、創意工夫がみられるか。	仕様書に則した具体的内容であり、多様な創意工夫もみられ、仕様書に記載以外の具体的な事業も提案されている	←→	概ね仕様書に則した具体的内容である	←→	仕様書に則した提案がみられない	15	30	45
	仕様書に記載の「在住外国人に対する相談事業」について、提案内容(事業内容、方法、回数等)は仕様書に則し、かつ実現性があり具体的な内容となっているか。また、創意工夫がみられるか。	仕様書に則した具体的内容であり、多様な創意工夫もみられ、仕様書に記載以外の具体的な事業も提案されている	←→	概ね仕様書に則した具体的内容である	←→	仕様書に則した提案がみられない	15	30	45
	仕様書に記載の「在住外国人に対する支援事業」について、提案内容(事業内容、方法、回数等)は仕様書に則し、かつ実現性があり具体的な内容となっているか。また、創意工夫がみられるか。	仕様書に則した具体的内容であり、多様な創意工夫もみられ、仕様書に記載以外の具体的な事業も提案されている	←→	概ね仕様書に則した具体的内容である	←→	仕様書に則した提案がみられない	15	30	45
	センター事業の実施にあたり、市民ボランティアが活動しやすい環境を整備する等、積極的に協働する姿勢がみられるか	センター事業全体を通して市民ボランティアと協働した具体的提案がみられる	←→	市民ボランティアと協働した具体的提案がみられる	←→	市民ボランティアと協働する提案がみられない	10	10	20
	関係機関(すてっぷ、人権平和センター等)、市民団体(センター登録サークル含む)と連携・協働して事業を行う姿勢が見受けられるか	センター事業全体を通して各機関・市民団体と協働した具体的姿勢がみられる	←→	各機関・市民団体と協働した提案がみられる	←→	各機関・市民団体と協働する提案がみられない	10	10	20
	施設や設備の保守、点検、清掃、保安、警備等の必要な施設の維持管理を安心安全、適切に行う能力等を有しているか	安心安全な維持管理等を適切に行うための具体的な提案がある	←→	安心安全な維持管理等を適切に行うための能力等がみられる	←→	安心安全な維持管理等を適切に行うための能力等がみられない	5	5	10
	利用者等にサービスを提供する上で、施設、設備による事故防止のための安全管理が徹底されているか	安全管理の仕組みが確立しており、徹底できる具体的な提案がみられる	←→	安全管理が適切に行うための能力等がみられる	←→	安全管理が不十分である	5	5	10

選考審査項目	評価ポイント		審査基準					配点		
			優れている (配点×100%)	やや優れている (配点×75%)	普通 (配点×50%)	やや劣っている (配点×25%)	劣っている (0点)	書類	面接	合計
2. サービス水準・施設効用の発揮	安定して確実に日常業務を遂行する能力等を有しているか	使用許可のサービスを公平公正に行う能力を有しているか	業務体制や過去の実績等から公平公正に行う能力等がうかがえ、さらに公平公正を維持向上するしくみが確立しているか	←	業務体制や過去の実績等から公平公正に行う能力等がうかがえる	←	公平公正に行う能力等がうかがえない	5	5	10
		当該施設の管理運営を担うのに相応しい人員が配置されているか、知識や経験、資格等を有する職員がいるか	各業務を担うための業務体制についての具体的な提案がある	←	各業務を担うための能力等がみられる	←	各業務を担うための能力等がみられない	10	10	20
		業務改善・業務指導や欠員時に関する方針や計画が示されているか	業務改善や欠員時の具体的な提案がある	←	業務改善や欠員時の対応する能力等がみられる	←	業務改善や欠員時の対応する能力等がみられない	5	5	10
		経理帳簿・台帳等を整備し、法令や会計処理の基準に基づき、事務を適正・正確に処理することができるか	事務処理の適正・正確な処理に対する考え方や体制等が整っている	←	事務処理の適正・正確な処理に対する体制等が概ね整っている	←	事務処理の適正・正確な処理に対する体制等がみられない	10	10	20
	新たな利用者が増えるような取り組みがあるか	新たな利用者が増えるような具体的な提案がある	←	新たな利用者が増えるような姿勢がみられる	←	新たな利用者が増えるような姿勢がみられない	5	5	10	
	指定管理事業とは違った手法で、多文化共生指針に沿った創意工夫のある自主事業を展開する提案か	多様な創意工夫のある自主事業の提案がある	←	創意工夫のある自主事業の提案がある	←	自主事業の提案がみられない	10	5	15	

選考審査項目	評価ポイント	審査基準					配点		
		優れている (配点×100%)	やや優れている (配点×75%)	普通 (配点×50%)	やや劣っている (配点×25%)	劣っている (0点)	書類	面接	合計
3. 所要コストの 適正度	価格評価点の計算方式より算出	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 最高評価点の相当額: 80,239千円 予定価格: 88,086千円 </div> * 後述の算式より評価点を算出します * 提案額は、指定管理期間の平均額となります					200	100	300
4. 財務健全性	賃借対照表は健全か	健全である	←→	適正な水準である	←→	債務超過に陥っている	10	10	20
	損益計算書(または収支計算書)は健全であるか	健全である	←→	適正な水準である	←→	著しい累積欠損がある	10	10	20
	資金計画に信頼性があるか、経費節減や効率性の向上に対する方策はあるか	運営を担保する資金があり、効率性向上の方策がある	←→	概ね適切である	←→	運営を担保できる資金がない	10	10	20
	指定管理期間の収支予算(積算根拠)は明確で適切か	明確で適切である	←→	概ね適切である	←→	不明確で適切でない	10	10	20
5. 市民満足度への配慮	利用者ニーズの把握の仕方は適切であり、サービスの向上が見込まれるか	利用者満足度を検証し、改善に結びつける確たるしくみについて提案があるか	←→	利用者満足度を改善するための提案があるか	←→	利用者満足度を改善するための提案がみられない	5	5	10
	利用者の苦情や要望、意見等への対応は適切に処理できているか	苦情等への対策や対応の方針等が具体的に確立しており、研修等の具体的な提案がある	←→	苦情等への対策や対応について取り組みが意識がある	←→	苦情等への対策や対応についての意識がない	5	5	10
	センター来館者だけでなく、地域の市民(豊中市民)との良好な関係を構築し、地域社会に貢献する協働の提案があるか	地域の市民との良好な関係構築、協働の確たるしくみについて提案がある	←→	地域の市民との良好な関係構築、協働の提案がある	←→	地域の市民との良好な関係構築、協働の提案がみられない	5	5	10

選考審査項目	評価ポイント	審査基準					配点		
		優れている (配点×100%)	やや優れている (配点×75%)	普通 (配点×50%)	やや劣っている (配点×25%)	劣っている (0点)	書類	面接	合計
6. 従業員への配慮	労働関係法令を遵守しているか	入念な体制を構築して遵守している	←→	遵守している	←→	遵守していない	5	5	10
	指定管理業務を適正に実施するために従事者が必要とする能力・資質を習得する人材育成に関する方針・計画を有し、それに基づき指導・研修等が実施されることが期待できるか	研修計画又は参加体制の提示等具体的に提案されている	←→	研修計画又は参加体制の提案されている	←→	研修計画又は参加体制の提案されていない	5	5	10
	利用者への接遇に対する考え方や実践、改善方法が確立しており、利用者への適切な対応が行えるか	接遇への考え方が確立しており、効果的な研修により適切な対応ができるしくみがある	←→	接遇について研修を行い、適切な対応を行う提案がある	←→	接遇について研修を行い、適切な対応を行う提案がみられない	5	5	10
	勤務時間、休暇制度等が法令に適合するとともに、従業員の健康や仕事と生活の調和に配慮したものになっており、従業員が働きがいを持ち、いきいきと業務に取り組めるような提案があるか	業務体制や福利厚生等について、従業員の健康や生活に配慮した具体的提案がされている	←→	業務体制や福利厚生等について、概ね従業員の健康や生活に配慮した取り組みを行う姿勢がある	←→	業務体制や福利厚生等について、従業員の健康や生活に配慮した取り組みを行う姿勢がない、または法令に適合していない	5	5	10
	従業員(第三者委託先の従事者を含む)が業務を行う際の労働安全衛生が徹底されているか	従業員の労働安全衛生が徹底されるしくみが確立している	←→	従業員の労働安全衛生が徹底されている	←→	従業員の労働安全衛生が不十分である	5	5	10

選考審査項目	評価ポイント	審査基準					配点		
		優れている (配点×100%)	やや優れている (配点×75%)	普通 (配点×50%)	やや劣っている (配点×25%)	劣っている (0点)	書類	面接	合計
7. 個人情報保護体制	情報管理・個人情報の保護の重要性について理解し、個人情報の漏えい、不正利用を防止する体制が整っているか	充実した個人情報保護が徹底される体制がある	←→	個人情報が保護される体制がある	←→	個人情報が保護がされる体制がみられない	5	5	10
8. 危機管理体制	火災・地震等、緊急時の対応や安全管理の方針は適切であるか	充実した安全管理の方針のもと適切な対応ができるしくみが確立している	←→	安全管理の方針があり、対応ができるしくみがある	←→	安全管理の方針が不十分で対応ができない	5	5	10
	施設の安全をおびやかす侵入者等への対応方針は適切であるか	充実した安全管理の方針のもと適切な対応ができるしくみが確立している	←→	安全管理の方針があり、対応ができるしくみがある	←→	安全管理の方針が不十分で対応ができない	5	5	10
	危機管理体制に関する従業員の教育、訓練の実施計画はあるか、また実施計画に基づき、教育、訓練を実施しているか	充実した実施計画があり、教育、訓練を実施している	←→	実施計画があり、概ね教育、訓練を実施している	←→	実施計画がない	10	10	20
9. 市との情報共有	市との情報共有を行うための十分な連絡体制や報告方法があるか	市との情報共有事項について充実した提案がある	←→	市との情報共有事項について提案がある	←→	市との情報共有事項について提案がみられない	5	15	20
合計							505	495	1,000

●審査基準表に関する基本的な考え方

- ・選定審査項目(1～9)のうち1項目でも項目内合計点が0点となった団体は、他の合計点数にかかわらず指定管理者としては不適格とする。
- ・採点結果が全体配点の50%未満の団体(全体として普通よりも劣る団体)は、単独応募または相対順位が1位の場合であっても、指定管理者としては不適格とする。

●価格評価点の計算方式

最高評価点の相当額；S 予定価格；A
(Sを0円とすることも可能・SとAは異なる額 (S<A) とする)

- ①提案額≤Sの場合
基礎点数=価格評価の配点(以下、「配点」)×100%
 - ②S<提案額≤Aの場合
基礎点数=配点×50% + 配点×50%×(A-提案額)／(A-S)
 - ③A<提案額の場合
評価点数=配点×0%
- ①②の評価点数=基礎点数×根拠係数(0.0～1.0)

【根拠係数について】

財務諸表からみる団体の財務健全性、収支計画の確実性(利用料金制をとる場合は収益事業計画の確実性も含む)から審査し、以下いずれかの係数を割り当てる。

係数の判断根拠は審査結果に付記する。

- ・係数1.0;提案額には根拠があり当該額で運営可能と考えられる
- ・係数0.75;提案額には一定の根拠があり当該額での運営は概ね可能と考えられる
- ・係数0.5;どちらともいえない(判断し難い)
- ・係数0.25;提案額に根拠が乏しく当該額での運営は困難と考えられる
- ・係数0.0;提案額には根拠がなく当該額では運営不可能と考えられる

●サービス水準評価点の計算方式

必要と考えるサービス水準を明確に示したうで提案募 必要と考えるサービス水準を明確に示したうで提案募 必要と考えるサービス水準を明確に示したうで提案募 必要と考えるサービス水準を明確に示したうで提案募 必要と考えるサービス水準を明確に示したうで提案募

最高評価サービス水準値；S 確保すべきサービス水準値；A
(Sを0とすることも可能・SとAは異なる値とする)

1. 大をめざすサービス水準項目(稼働率・利用者数等；大をめざすサービス水準項目(稼働率・利用者数等；A<S)

①S<=提案値の場合

基礎点数 = 配点 × 100%

②A<= 提案値<Sの場合

基礎点数 = 配点 × 50% + 配点 × 50% × (提案値 - A) / (S - A)

③提案値<Aの場合

評価点数 = 配点 × 0%

2. 小をめざすサービス水準項目(苦情件数・事故発生率等；S<A)

①提案値<=Sの場合

基礎点数 = 配点 × 100%

②S<提案値<=Aの場合

基礎点数 = 配点 × 50% + 配点 × 50% × (A - 提案値) / (A - S)

③A<提案値の場合

評価点数 = 配点 × 0%

①②の評価点数 = 基礎点数 × 根拠係数(0.0~1.0)

【根拠係数について】

事業計画書の確実性から審査し、以下いずれ係数を割り当てる。係数の判断根拠は審査結果に付記する。

- ・ 係数 1.0; 提案値には根拠があり当該値を達成可能と考えられる
- ・ 係数 0.75; 提案額に根拠が乏しく当該額での運営は困難と考えられる
- ・ 係数 0.5; どちらともいえない(判断し難い)
- ・ 係数 0.25; 提案額に根拠が乏しく当該値は達成困難と考えられる
- ・ 係数 0.0; 提案値には根拠がなく当該達成不可能と考えられる